

## 緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 令和元年11月28日

### 緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター	
企画名	
第8回リボンズハウス“がん支え合いの日”イベント「涙活しませんか」	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
ポスター チラシの配布	
当日の実施内容について	
日時(期間)	令和元年10月6日(日) 14時~16時
実施場所	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 講堂
参加人数	95名
具体的な実施内容： ①放送作家・橋本昌人氏による『涙活』 ・演者が、子どもから親、飼い主からペットなど、様々な愛の詰まった心からの手紙(ラブレター)を披露する。手紙を聞いた方々には、涙を流すことにより心のシコリをほぐし、スッキリした気分になっていただくイベント。  ②歌手・山口ひとみ氏によるコンサート ・プロ歌手による心地の良い歌を聴くことで心穏やかになって頂くイベント。	
効果について(アンケートの結果など)	
アンケートのご意見で、「幸せいっぱい気持ちで帰らせて頂きます」「感動でした」「大変楽しませて頂きました」「家族の気分転換になりました」「素晴らしかったです」「前向きに頑張る機会になりました」「良い時間を過ごす事ができました」「一度きりの人生を笑顔で過ごしていきます」「明日からの励みになります」「“生きる力”をありがとうございました」「心が豊かになりました」などの声を頂き、がん患者や家族の方々に前向きな気持ちになって頂くことができたと思う。	
その他報告	
公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について	
■ 掲載してもよい                      ・                      □掲載しないで欲しい	
※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください	

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
- 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください  
 ※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。

『涙活』



『コンサート』



**第8回 リボンスハウス  
“がん支え合いの日”イベント**  
 がん治療中の患者さんとご家族はどなたでもご参加できます。

**山口ひとみミニコンサート  
橋本昌人による涙と笑いの朗読トークライブ!**

**涙活  
しませんか!**  
 涙にはストレス性の物質を洗い流す効果があるそうです。涙活は、人の心寄り添って涙を流し、明日への活力にするイベントです。

**日時** 令和元年 **10月6日(日)**  
 14:00～16:00 (開場 13:30～)

**場所** 大阪医療センター講堂 **先着 100名**(事前予約制、先着順)

**参加費 無料** ※お申込み方法は裏面をご確認ください。

**橋本昌人 (はしもと・まさと)**  
 子飼から親へ、飼い主からペットへ・・・など、機嫌な愛が詰まった心からの手紙を“ラブレター”と表現して執筆し、自らも取材して代筆的は執筆もするという、ラブレター研究者としても知られる。“涙活”と近年では呼ばれる“心おきなく泣くためのラブレター朗読会”を以前から各地で主催。笑いと涙は表裏一体である“涙”の効用を秘めた感動の講演や、“涙”を流すことにより他人の心に寄り添えるコミュニケーション能力を磨く研修の講師などでも日本中を飛び回り、マスコミも注目。

**山口ひとみ (やまぐち・ひとみ)**  
 クラシックはもちろん、シャンソン、タンゴ、カンツォーネ、ミュージカル曲、軟藤音楽、昭和歌謡などなど・・・ジャンルを越えて歌う  
 『ソプラノマルチンガー』  
 コンサート、ライブ、ホテルでのディファージョー、イベントで活躍中  
 ドイツのピアノソングやヨーデルを歌える数少ない歌手で、各地のオクトーバーフェスト(ビール祭り)、イベントでも活躍中

主催：独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター ・問合せ TEL.042-6942-1331 (担当 / 広報課長 小林)

『ポスター』